

祝

町村合併60周年

昭和30年3月16日、1町6村が合併して日野町が誕生し、今年で60周年。この記念すべき年に、20歳の節目を迎え、これからの日野町を担う皆さんに対談方式でお話をうかがいました。その内容を紹介します。

司会：日野町は今年、町村合併60周年を迎えます。その節目の年に20歳を迎えた成人式実行委員の皆さんにお話をうかがいたいと思います。

皆さんは日野の良いところはどんなところだと思いますか？

麻原：治安が良い、のどかなところが良いですね。大阪に住んでいるとより実感します。車の運転でも全然違います。

長岡：日野の空気はおいしいですね。

森口：人とのつながりがあるので、安心します。大阪では、つながりを感じないので、日野では近所の方と気軽に声をかけてもらえるのが嬉しいですね。

多田：私も日野では地域の方があたたかいと感じます。知らない方からもあいさつしてもらえます。都会ではありえないことです。

野崎：日野では星もきれいに見えますね。西村：The 田舎なところが良いです。

僕は都会に住みたいとは思わないですね。

司会：西村さんから「都会には住みたいと思わない」とありましたが、ずっと日野に住みたいと思ってる方は手を挙げてください。

— 半数の方が手を挙げられる —

司会：逆に都会に住みたいと思ってる方はどのくらいですか？

— 3人の方が手を挙げられる —

司会：ありがとうございます。たくさんの方が日野に住み続けたいと思ってくださっているんですね。

奥田：綿向山など景色が良いことも日野の魅力ですね。綿向山に3回雪が降ったら、里の方にも雪が降るとか、日野だけで通じる話題も楽しいです。



の思

川西：田んぼなどが広がる風景はいいですよ。

谷元：自然豊かなところは良いですね。

堀江：日野に帰ってくると時間がゆっくり流れていると感ずいます。

辻：日野は皆が元気であたたかくて、自然がいっぱいなのところが良いなと思います。

清水：小さいころ、人の畑で遊んで叱られたことがあるのですが(笑)悪いことをしたら近所の人からも叱ってもらえるんですよ。ほめられたことより、叱られたことの方が記憶に残っています。

北川：私はずっと合唱をしていたのですが、日野ではそうした活動でいろんな人と交流ができます。

司会：皆さんからたくさん日野の良さを挙げていただきました。日野の自然・風景、人柄など、たくさん魅力を感じました。

では、そうした魅力も踏まえて、こんな日野になってほしいな、どうすればもっと日野が良くなると思いますか？

大野：JRが通ってほしいですね。交通の便がもう少し良くなってほしいです。

清水：芝生のある大きな公園がほしいです。

北川：観光スポットがあるとよいと思います。

多田：観光スポットなら、ブルームの丘があるよ！休日にはたくさん人が来ているなと思います。

北川：客層をブルームの丘とはちよっと変えたもので。子ども連れではなく、大人とかをターゲットに。

森口：フレンドタウン等ができて、商業施設が充実した。もう施設などは十分です。明るく、賑やかになりました。

川西：私も、このまま変わらなくてもいいと思います。

多田：私もこのままでいいと思う。

原：日野の良さは残しつつ、老若男女が住み続けたいと思える、よりよい町になっていけばいいなと思います。そのためには、若い世代が新しい発想で地域やまちづくりに参加できる機会が増えれば良いですね。

麻原：道の駅がほしいと思います。僕は遊びに行く、道の駅に寄ります。道の駅でいたいその地域が分かるんですよ。

司会：このまま、変わらなくても良いという意見もあって、このままの日野を守るといふことも大切だと感じました。皆さん、ありがとうございました。



二十歳

*本文中では敬称を省略しています